

## Hoop(フープ)



太陽電池設置状況



近畿日本鉄道阿倍野店南側のファッショニンビル「Hoop(フープ)」の南側外壁面に太陽電池モジュールを設置したシステムである。

特に、ビル壁面設置タイプであることからよく目立ち、ビルへの来場者、地域住民へのPR効果は絶大である。

太陽電池の発電電力は、ビル内のコンビニエンスストアの空調や照明等の電源に使用され、CO<sub>2</sub>削減に貢献している。

なお、ビル周辺には、ハトやカラス等が多く、その対策として太陽電池の裏面には防鳥カバーが施されている。

近畿日本鉄道株式会社

所在地 大阪市

システム 系統連系型

太陽電池容量 10kW

種類 単結晶

設置年度 1999年度

(NEDOフィールドテスト事業)